

SAP.C_WZADM_01.v2023-12-04.q41

試験コード:	C_WZADM_01
試験名称:	Certified Application Associate - SAP Build Work Zone - Implementation and Administration
認定資格:	SAP
無料問題数:	41
バージョン:	v2023-12-04
アクセス数:	369
ページ ビュー数:	410
https://www.jpnpdf.com/SAP.C_WZADM_01.v2023-12-04.q41-mondaishu.html	

最新問題: 1

事前配信されたコンテンツの使用が計画されている場合、標準適合分析の準備に役立つアクティビティは次のどれですか? 注: この質問には 2 つの正解があります。

- A. SAP Cloud Transportation Management サービスをセットアップする
- B. SAP IBP に接続します
- C. SAP SuccessFactors への宛先を維持します。
- D. ビジネス内容を公開する

Answer: C,D (メッセージを残す)

最新問題: 2

SAP BTP (Cloud Foundry) にデプロイされたアプリケーションにユーザーがアクセスするには、SAP BTP サブアカウント レベルでユーザーに何を割り当てるか、マッピングする必要がありますか?

- A. グループ
- B. ユーザーリスト
- C. 役割
- D. ロールコレクション

Answer: C (メッセージを残す)

SAP BTP (Cloud Foundry) では、アプリケーションおよびサービスへのアクセスは、サブアカウント レベルでユーザーまたはユーザー グループにロールを割り当てることによって制御されます。ロールは、ユーザーまたはグループが特定のアプリケーションまたはサービスに対して持つ権限とアクセス レベルを定義します。

したがって、SAP BTP (Cloud Foundry) にデプロイされたアプリケーションにアクセスするには、アプリケーションにアクセスして使用するために必要な権限を付与するロールをユーザーに割り当てる必要があります。ユーザー リストとロール コレクションは、サブア

カウント レベルでユーザーに直接割り当てられませんが、ユーザーのアクセスと権限を間接的に管理するために使用できます。

最新問題: 3

事前配信されたコンテンツの使用が計画されている場合、標準適合分析の準備に役立つアクティビティは次のどれですか? (2つお選びください。)

- A. SAP Cloud Transportation Management サービスのセットアップ
- B. ビジネス内容を公開する
- C. SAP SuccessFactors への宛先を維持します。
- D. SAP IBP に接続します

Answer: B,C (メッセージを残す)

標準適合分析は通常、SAP ソフトウェアの実装またはアップグレードのコンテキストで使用されます。分析の目的は、ソフトウェアの事前提供コンテンツと組織の特定のニーズとの間のギャップを特定し、それらのギャップに対処する方法を決定することです。

これに関連して、事前配信されたコンテンツの使用が計画されている場合に、標準適合分析の準備に役立つ 2 つのアクティビティは次のとおりです。

1. ビジネス コンテンツの公開: これには、SAP ソフトウェア内の関連する事前配信コンテンツを特定し、それを組織の特定のニーズを満たすために使用する方法を決定することが含まれます。このアクティビティは、ソフトウェアで何が利用できるのか、またそれをどのように活用して組織のビジネス プロセスをサポートできるのかを理解するために重要です。
2. SAP IBP に接続します。SAP Integrated Business Planning (IBP) は、他の SAP ソフトウェア製品と統合できる計画および最適化ツールです。組織が SAP IBP の使用を計画している場合、それに接続することは、組織の計画ニーズと SAP IBP によるサポート方法をより包括的に理解できるため、標準適合分析の準備において重要なステップとなります。SAP ソフトウェア。

最新問題: 4

シャドウ ユーザーの作成に使用できるのは次のうちどれですか? 注: この質問には 3 つの正解があります。

- A. 認可およびトラスト管理サービス API
- B. SAP BTP サブアカウント コックピットでの CSV ファイルのアップロード
- C. SAP BTP サブアカウント コックピットの管理 UI
- D. SAP SuccessFactors Employee Central からのインポート
- E. 接続された ID プロバイダー経由でログイン時に自動作成

Answer: (解答を表示する)

最新問題: 5

SAP Build Work Zone と SAP SuccessFactors Work Zone の利用方法を説明しているのは次のうちどれですか?

- A. SAP SuccessFactors モジュール
- B. SAP Business Technology Platform (Cloud Foundry) 上のサービス
- C. スタンドアロンのオンプレミス ソリューション
- D. SAP Business Technology Platform (NEO) 上のサービス

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 6

UI統合カードの特徴は何ですか? (2つお選びください。)

- A. 宛先では HTMLS.ForwardAuth Token プロパティが true に設定されている必要があります。
- B. 複数のバックエンド システムを呼び出すことができます。
- C. SAP システムからのビジネス データのみを使用できます。
- D. 宛先は SAP BTP サブアカウント レベルで維持する必要があります。

Answer: A,B ([メッセージを残す](#))

1. 複数のバックエンド システムを呼び出すことができます。
2. 宛先は SAP BTP サブアカウント レベルで維持する必要があります。

UI 統合カードは複数のバックエンド システムを呼び出すことができるため、さまざまな種類のデータ ソースを UI に統合する際の汎用性が高くなります。さらに、宛先は SAP BTP サブアカウント レベルで維持する必要があり、これにより、UI 統合カードとバックエンド システムの間に必要な接続が確実に確立されます。

最新問題: 7

次の側面のうち、SAP Build Work Zone の Advanced Edition に固有のものはどれですか (Standard Edition には固有のものではありません)? (2つお選びください。)

- A. SAP とサードパーティのビジネス コンテンツの統合
- B. ビジネス データと非構造化コンテンツの混合
- C. SAP ビジネス アプリケーションへのアクセスを統合する
- D. エンドユーザーがコンテンツを作成できるようにする

Answer: B,D ([メッセージを残す](#))

SAP Build Work Zone のアドバンスト エディションに特有の側面は次のとおりです (スタンダード エディションにはありません)。

1. SAP とサードパーティのビジネス コンテンツの統合
2. ビジネスデータと非構造化コンテンツの融合

オプション C、SAP ビジネス アプリケーションへのアクセスの統合、およびオプション D、エンドユーザーによるコンテンツ作成の権限付与は、SAP Build Work Zone のスタンダード エディションとアドバンスト エディションの両方で利用できます。

最新問題: 8

HR コンテンツ パッケージの一部として提供される機能は次のうちどれですか? 注: この質問には 3 つの正解があります。

- A. ワークスペーステンプレート
- B. チャットボット
- C. ガイド付き体験
- D. UI統合カード
- E. コンテンツテンプレート

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 9

SAP Build Work Zone では、統合された Microsoft SharePoint Online ドキュメントに対して実行できるアクションにはどのようなものがありますか? 注: この質問には 3 つの正解があります。

- A. ダウンロード
- B. コメント
- C. 編集
- D. 注釈を付ける
- E. 削除

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 10

DWS SCIM API を使用して割り当てることができる SAP ビルド ワーク ゾーン管理者のタイプはどれですか?

- A. エリア管理者
- B. 会社管理者
- C. ページコンテンツ管理者
- D. サポート管理者

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 11

SAP IBP を SAP Build Work Zone と統合するために使用できるのは次のうちどれですか?
注: この質問には 3 つの正解があります。

- A. コンテンツパッケージ
- B. ガイド付きエクスペリエンス
- C. タスク連携
- D. UIの埋め込み
- E. コンテンツフェデレーション

Answer: B,D,E ([メッセージを残す](#))

最新問題: 12

製品の初期セットアップの一環として何を行う必要がありますか? (2つお選びください。)

- A. コンフィギュレータの手順を完了します。

- B. SAP BTP でブースターを実行します。
- C. ビジネスコンテンツパッケージをインストールする
- D. トライアルアカウントを設定します

Answer: A,B ([メッセージを残す](#))

製品の初期セットアップの一環として、コンフィギュレーターの手順を完了して、特定の要件に従って製品を構成する必要があります。製品にアクセスして使用を開始するには、試用アカウントを設定する必要もあります。SAP BTP でのブースターの実行とビジネス コンテンツ パッケージのインストールは、通常、製品の初期セットアップ プロセスの一部ではありません。

最新問題: 13

すべての公開フィード更新を表示するためにホームページ レベルで使用されるフィードウィジェット設定はどれですか？

- A. グローバル
- B. パブリック
- C. ホーム
- D. 会社

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 14

多層ランドスケープで SAP Build Work Zone, Advanced Edition を実装するには何をする必要がありますか？

- A. 1 つのサブスクリプション内に複数のサイトを作成します。
- B. SAP BTP サブアカウントに複数のサブスクリプションを作成します。
- C. SAP BTP サブアカウントに複数のサービス インスタンスを作成します。
- D. 個別の SAP BTP サブアカウントにサブスクリプションを作成します。

Answer: ([解答を表示する](#))

SAP Build Work Zone, Advanced Edition を多層ランドスケープに実装するには、別の SAP BTP サブアカウントにサブスクリプションを作成する必要があります。

SAP Build Work Zone のアドバンスド エディションではマルチテナントが可能です。つまり、組織内のさまざまなチームや部門が独自の個別の Build Work Zone 環境を持つことができます。これを実現するには、各チームまたは部門が個別の SAP BTP サブアカウントで独自のサブスクリプションを必要とします。

個別のサブアカウントを作成すると、各チームが独自の分離された開発環境を持つことができ、ある環境で行われた変更が他のチームに影響を与えないようにすることができます。さらに、各サブアカウントには独自のアクセス許可とリソースのセットを割り当てることのできるため、これはリソースとアクセス制御の管理に役立ちます。

したがって、正解は D - 個別の SAP BTP サブアカウントにサブスクリプションを作成するです。

最新問題: 15

SAP IBP を SAP Build Work Zone と統合するために使用できるのは次のうちどれですか?
(3つお選びください。)

- A. UIの埋め込み
- B. ガイド付きエクスペリエンス
- C. コンテンツフェデレーション
- D. タスク連携
- E. コンテンツパッケージ

Answer: A,C,E (メッセージを残す)

AI 言語モデルとして、SAP IBP と SAP Build Work Zone の統合に関する特定の技術的な詳細にはアクセスできません。ただし、ソフトウェア統合に関する一般的な知識に基づいて、与えられた質問に対する考えられる答えは次のとおりです。

以下

SAP IBP を SAP Build Work Zone と統合するには、次の3つのオプションを使用できます。

1. UI 埋め込み: このオプションを使用すると、SAP IBP のユーザー インターフェイス (UI) を Build Work Zone アプリケーションと統合できます。これは、SAP IBP の UI コンポーネントをビルド ワーク ゾーンに埋め込むことで実行できます。
2. ガイド付きエクスペリエンス: このオプションを使用すると、Build Work Zone で SAP IBP ユーザー向けにステップバイステップのガイド付きエクスペリエンスを作成できます。これにより、ユーザーは SAP IBP 機能をより簡単にナビゲートして使用できるようになります。
3. コンテンツ パッケージ: このオプションを使用すると、SAP IBP とビルド ワーク ゾーンの間でコンテンツ パッケージを作成および共有できます。コンテンツ パッケージには、レポート、テンプレート、ダッシュボードなどのさまざまなタイプのコンテンツを含めることができます。

最新問題: 16

次の特性のうち、マイ ワークスペースに適用され、他のワークスペースには適用されないものはどれですか?

- A. 外部ユーザーがアクセスできます。
- B. レイアウトはテンプレートに基づいて作成できます。
- C. タブは複数作成できます。
- D. 他のユーザーを招待することはできません。

Answer: D (メッセージを残す)

有効な **C_WZADM_01** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい

C_WZADM_01 試験問題集! GoShiken.com が最新の **C_WZADM_01** 試験問題集を提

供しています。GoShiken.com C_WZADM_01 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com C_WZADM_01 問題集をゲットする人はこちら：
https://www.goshiken.com/SAP/C_WZADM_01-mondaishu.html (6230%OFF問題集溶
と正解付きで 30%w 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 17

SAP BTP (Cloud Foundry) にデプロイされたアプリケーションにユーザーがアクセスするには、SAP BTP サブアカウント レベルでユーザーに何を割り当てるか、マッピングする必要がありますか？

- A. ロールコレクション
- B. グループ
- C. ユーザーリスト
- D. 役割

Answer: A,D (メッセージを残す)

最新問題: 18

アクションを SCIM API ユーザー エンドポイントに一致させてください。POST /Users
PATCH /Users/{id} GET /Users PUT
/ユーザー/{id}

- A. ユーザープロフィールを作成する
- B. ユーザー プロファイルの特定のフィールドを更新します。
- C. ユーザープロフィール全体を更新します
- D. ユーザー プロファイルのリストを返します。

Answer: (解答を表示する)

最新問題: 19

SAP Build Work Zone のオンボーディング手順を実行する場合、次の一連のタスクのうち正しいものはどれですか？

- A. 1. Booster for SAP Build Work Zone を実行します。2. Identity Provisioning サービスをプロビジョニングします。3. ID プロバイダーをセットアップします。4. Work Zone Configurator を実行します。
- B. 1. ID プロバイダーのセットアップ 2. Booster for SAP Build Work Zone の実行 3. Identity Provisioning サービスのプロビジョニング 4. Work Zone Configurator の実行
- C. 1. ID プロバイダーのセットアップ 2. Work Zone Configurator の実行 3. Identity Provisioning サービスのプロビジョニング 4. Booster for SAP Build Work Zone の実行
- D. 1. Work Zone Configurator を実行します。2. Booster for SAP Build Work Zone を実行します。3. ID プロバイダーをセットアップします。4. Identity Provisioning サービスをプロビジョニングします。

Answer: (解答を表示する)

AI 言語モデルとして、SAP Build Work Zone のオンボーディング手順に正しい一連のタスクを提供できます。タスクの正しい順序は次のとおりです。

1. ID プロバイダーのセットアップ 2. SAP Build Work Zone 用の Booster の実行 3. Identity Provisioning サービスのプロビジョニング 4. Work Zone Configurator の実行 この一連のタスクは論理的な順序に従います。最初に ID プロバイダーをセットアップし、次に ID プロバイダーをセットアップする必要があります。Booster for SAP Build Work Zone を実行し、Identity Provisioning サービスをプロビジョニングして、最後に Work Zone Configurator を実行します。これにより、作業ゾーンの構成を開始する前に、必要なコンポーネントがすべて適切に配置されることが保証されます。

最新問題: 20

次のシステム タイプのうち、SAP Build Work Zone Content Manager に手動で統合する必要がありますのはどれですか？ 注: この質問には 2 つの正解があります。

- A. SAP IBP
- B. SAP アナリティクス クラウド
- C. SAP SuccessFactors
- D. SAP BTP ABAP

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 21

SAP Build Work Zone モバイル アプリのパスコード ポリシーはどこで構成できますか？

- A. DWS 管理コンソールのコンテンツ マネージャー
- B. DWS 管理コンソールのコンプライアンスとセキュリティ
- C. DWS 管理コンソール モバイル サービス
- D. SAP BTP サブアカウント モバイル サービス

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 22

次のシナリオのうち、SAP Build Work Zone のサブスクリプションにのみ適用され、サービス インスタンスには適用されないのはどれですか？

- A. UI 統合カードの API ベースの展開
- B. ユーザーがソリューションにアクセスするためのアプリケーション
- C. API ベースのコンテンツ パッケージの展開
- D. SAP Cloud Identity Services (IPS) のブースター後のアクティベーション

Answer: ([解答を表示する](#))

追加のコンテキストと情報がなければ、最終的な回答を提供することは困難です。ただし、SAP Build Work Zone に関する一般的な知識に基づくと、オプション D - SAP Cloud Identity Services (IPS) のブースター後のアクティブ化 - は、SAP Build Work Zone のサブスクリプションにのみ適用され、サービス インスタンスには適用されない可能性があります。

SAP Cloud Identity Services (IPS) は、SAP が提供するクラウドベースの ID およびアクセス管理ソリューションです。シングル サインオン、多要素認証、ユーザー プロビジョニングなどの機能を提供します。SAP Build Work Zone と組み合わせて使用することもできますが、別個のサービスであり、SAP Build Work Zone のサブスクリプションに限定されるものではありません。

一方、オプション A、B、および C はすべて、SAP Build Work Zone の機能であり、サービスインスタンスには適用されず、サービスのサブスクリプションにのみ適用される可能性があります。たとえば、UI 統合カードまたはコンテンツ パッケージの API ベースの展開は、特定のサブスクリプション プランでのみ利用できる機能である場合がありますが、ユーザーがソリューションにアクセスするためのアプリケーションは、特定のサブスクリプション モデルまたはライセンス モデルに固有である場合があります。

最新問題: 23

すぐに使える Microsoft Teams と SAP Build Work Zone, Advanced Edition の統合には何を使用できますか？ 3つお選びください。)

- A. SAP Build Work Zone 用の Microsoft Teams アプリケーション
- B. Microsoft Teams チャットがスタンドアロンで有効化
- C. ドキュメント リポジトリの SharePoint Online 統合
- D. Microsoft Teams UI 統合カード
- E. SharePoint 統合の一部として有効になっている Microsoft Teams チャット

Answer: A,C,D (メッセージを残す)

2021 年 9 月の私の知識限界に基づく、Microsoft Teams と SAP Build Work Zone, Advanced Edition の間にすぐに使用できる統合はありません。ただし、この統合を実現するために考えられる解決策がいくつかあります。

1. SAP Build Work Zone 用の Microsoft Teams アプリケーション: SAP は、SAP Build Work Zone と統合された Microsoft Teams 用のアプリケーションを提供しています。このアプリケーションを使用すると、Microsoft Teams 内からプロジェクト、タスク、ドキュメントにアクセスできます。
 2. ドキュメント リポジトリのための SharePoint Online の統合: SAP Build Work Zone を使用すると、SharePoint Online と統合してプロジェクト ドキュメントを保存および管理できます。その後、Microsoft Teams の SharePoint 統合を使用して、これらのドキュメントにアクセスできるようになります。
 3. Microsoft Teams UI 統合カード: Microsoft Teams UI 統合カードを使用すると、SAP Build Work Zone からの情報を Microsoft Teams 会話内で直接表示できます。これにより、Teams を離れることなく、プロジェクト情報にすばやくアクセスできます。
- スタンドアロンで有効になっている Microsoft Teams チャット、および SharePoint 統合の一部として有効になっている Microsoft Teams チャットは、Microsoft Teams と SAP Build Work Zone の統合とは直接関係がないことに注意してください。

最新問題: 24

シャドウ ユーザーの作成に使用できるのは次のうちどれですか？ (3つお選びください。)

- A. 接続された ID プロバイダー経由でログイン時に自動作成
- B. SAP SuccessFactors Employee Central からのインポート
- C. SAP BTP サブアカウント コックピットの管理 UI
- D. 認可および信頼管理サービス API
- E. SAP BTP サブアカウント コックピットでの CSV ファイルのアップロード

Answer: B,C,E (メッセージを残す)

A、C、および E を使用してシャドウ ユーザーを作成できます。

1. 接続された ID プロバイダーを介したログイン時の自動作成: これにより、ユーザーが ID プロバイダーの資格情報を使用してログインするときに、シャドウ ユーザーとして自動的に作成されます。
2. SAP BTP サブアカウント コックピットの管理 UI: これは、管理者がシャドウ ユーザーを手動で作成するためのインターフェイスを提供します。
3. SAP BTP サブアカウント コックピットでの CSV ファイルのアップロード: これにより、管理者はシャドウ ユーザーとして作成するユーザーのリストを含む CSV ファイルをアップロードできます。

したがって、選択肢 A、C、E が正解です。オプション B は、SAP SuccessFactors Employee Central からの従業員のインポートを指しますが、シャドウ ユーザーには関係ありません。オプション D は、承認と信頼管理に関連する API を指し、シャドウ ユーザーの作成には使用されません。

最新問題: 25

行政区域の特徴は何ですか？

- A. 会社エリアは編集できません。
- B. カンパニーエリアは任意に作成できます。
- C. デフォルトで会社エリアが作成されます。
- D. 企業エリアのメンバーシップはオプションです

Answer: C (メッセージを残す)

行政区域は、行政、ガバナンス、公共サービスの管理を目的として設定された地理的領域です。行政区域の特徴には次のようなものがあります。

明確な境界: 行政区域には、隣接する地域から分離する明確に定義された境界があります。これらの境界は通常、政府またはその他の当局によって設定され、物理的、政治的、または文化的特徴に基づく場合があります。

階層構造: 多くの場合、管理領域は階層構造に編成され、より効率的なガバナンスと管理を実現するために、より大きな地域がより小さなサブ地域に分割されます。

行政管理: 行政領域は通常、地域内の公共サービスの管理と調整を担当する中央政府または行政機関の管理下にあります。

法的枠組み: 行政分野は、多くの場合、それを監督する行政機関の権限、責任、義務を規定する特定の法的枠組みによって統治されます。

人口および人口統計データ: 行政区域では、人口および人口統計データの詳細な記録が維持されている場合が多く、これらのデータは、公共サービスやインフラ開発に関する計画や意思決定に情報を提供するために使用されます。

政治的代表: 行政区域では、より大きな政治システム内で地域とその住民の利益を擁護する責任を負う役人または代表者を選出する場合があります。

最新問題: 26

SAP は、UI 統合カードの開発にどの IDE を使用することを推奨していますか？

- A. SAP ビルド アプリ
- B. Microsoft Visual Studio コード
- C. SAP Web IDE
- D. SAP ビジネス アプリケーション スタジオ

Answer: C ([メッセージを残す](#))

SAP では、SAP Business Application Studio を使用して UI 統合カードを開発することをお勧めします。SAP Business Application Studio は、UI 統合カードを含む、Fiori および SAPUI5 アプリケーションを作成するための包括的な開発環境を提供します。

最新問題: 27

ワークスペースの種類は次のうちどれですか？ 3つお選びください。)

- A. 非表示
- B. パブリック
- C. プライベート
- D. 推奨
- E. 外部

Answer: A,B,C ([メッセージを残す](#))

3 つのワークスペース タイプは次のとおりです。

1. 公共
2. プライベート
3. 外部

したがって、選択肢 B、C、E が正解です。

4. 非表示および D. 推奨はワークスペース タイプではありません。非表示」はワークスペースのタイプを指すものではなく、推奨」はワークスペースの明確なカテゴリではなく、ユーザーの興味やアクティビティに基づいてプラットフォームまたは他のユーザーによって提案されるワークスペースを指します。

最新問題: 28

SAP Build Work Zone API を使用して実行できるタスクは次のうちどれですか？ 3つお選びください。)

- A. イベントを購読する
- B. 単一ページへのアクセスの許可

- C. ゲーミフィケーション サービスに通知します
- D. 新しいコンテンツを作成する
- E. クエリデータ

Answer: A,D,E (メッセージを残す)

申し訳ありませんが、AI 言語モデルとして、SAP Build Work Zone API などのサードパーティ ソフトウェアに関する特定の知識にアクセスすることはできません。ただし、API についての私の一般的な理解に基づいて、API が提供する典型的な機能についていくつかの情報を提供できます。

API (アプリケーション プログラミング インターフェイス) は、ソフトウェア アプリケーションを構築するためのプロトコル、ルーチン、およびツールのセットです。これらは、さまざまなソフトウェア コンポーネントがどのように相互作用するかを定義し、開発者がソフトウェア プラットフォームから特定の機能やデータにアクセスする方法を提供します。この一般的な理解に基づいて、SAP Build Work Zone API を使用できる考えられる方法を次に示します。

1. イベントのサブスクライブ: API は、特定のアクションまたは変更が他のコンポーネントまたはサービスによってサブスクライブできる通知またはイベントをトリガーする、イベント駆動型のアーキテクチャーを提供できます。
2. 単一ページへのアクセスの許可: API は、ユーザーの役割または権限に基づいて特定のリソースまたはページへのアクセス制御を可能にする認証および認可メカニズムを提供できます。
3. ゲーミフィケーション サービスに通知する: API を使用して、ゲーミフィケーション プラットフォームなどのサードパーティ サービスと統合することができ、2 つのシステム間の通信とデータ交換が可能になります。
4. 新しいコンテンツの作成: API は、新しいページの追加や既存のページの更新など、プラットフォーム上でコンテンツを作成、変更、または削除するための機能を提供できます。
5. データのクエリ: API はプラットフォームに保存されているデータへのアクセスを提供し、開発者が特定の情報を取得したり、分析やレポートのタスクを実行したりできるようにします。

これらの考えられる機能に基づいて、SAP Build Work Zone API を使用して実行できる 3 つのタスクは次のとおりです。

6. イベントを購読する
7. 単一ページへのアクセスの許可
8. 新しいコンテンツを作成する

最新問題: 29

次のシナリオのうち、コンテンツ パッケージのバージョン管理のオプションに該当しないものはどれですか？

- A. すべてのバージョンの手動アップデート
- B. マイナーバージョンのみ手動アップデート
- C. パッチ版のみ自動更新

D. 全バージョン自動アップデート

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 30

役割コレクションは次のどの製品セットアップ手順で作成されますか？

A. ランブースター

B. 前提条件を確認します

C. ポストブースターを実行します。

D. Work Zone Configurator を実行します。

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 31

次の特性のうち、マイ ワークスペースに適用され、他のワークスペースには適用されないものはどれですか？

A. 外部ユーザーがアクセスできます。

B. 他のユーザーを招待することはできません。

C. レイアウトはテンプレートに基づいて作成できます。

D. タブは複数作成できます。

Answer: B ([メッセージを残す](#))

マイ ワークスペースは、各ユーザーに固有の Microsoft Teams の個人用ワークスペースであり、複数のタブを追加してエクスペリエンスをカスタマイズできます。チーム ワークスペースやグループ ワークスペースなど、Teams の他のワークスペースでもカスタマイズできますが、複数のタブを作成する機能はありません。

外部ユーザーはチームおよびグループのワークスペースに追加できますが、マイ ワークスペースには追加できません。他のユーザーを招待することも、マイ ワークスペースを含むすべてのワークスペースで可能です。テンプレートに基づくレイアウトは、Teams のすべてのワークスペースで利用できる機能です。

有効な C_WZADM_01 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい

C_WZADM_01 試験問題集！ GoShiken.com が最新の C_WZADM_01 試験問題集を提供しています。GoShiken.com C_WZADM_01 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com C_WZADM_01 問題集をゲットする人はこちら:

https://www.goshiken.com/SAP/C_WZADM_01-mondaishu.html (6230%OFF問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 32

SAP Build Work Zone OData API または Webhook を使用するには、次のどれに接続する必要がありますか？

- A. コンテンツマネージャー
- B. SAP BTP サブアカウント
- C. デジタル ワークプレイス サービス (DWS)
- D. SAP API 管理

Answer: C ([メッセージを残す](#))

最新問題: 33

SAP Build Work Zone では、統合された Microsoft SharePoint Online ドキュメントに対して実行できるアクションにはどのようなものがありますか？ 3つお選びください。）

- A. ダウンロード
- B. 注釈を付ける
- C. コメント
- D. 編集
- E. 削除

Answer: A,C,D ([メッセージを残す](#))

AI 言語モデルとして、SAP Build Work Zone や Microsoft SharePoint Online ドキュメントを含むどのプラットフォームでもアクションを実行できません。ただし、SAP Build Work Zone の統合された Microsoft SharePoint Online ドキュメントに対して実行できるアクションに関する情報を提供することはできます。

SAP ビルド ワーク ゾーンの統合された Microsoft SharePoint Online ドキュメントに対して実行できる 3 つのアクションは次のとおりです。

1. ダウンロード: ユーザーは、SharePoint Online ドキュメントをローカル デバイスにダウンロードできます。
2. 注釈: ユーザーは、SAP Build Work Zone の組み込み注釈ツールを使用してドキュメントに注釈を付けたり、マークアップしたりできます。
3. コメント: ユーザーは SharePoint Online ドキュメントにコメントを追加して、フィードバックを提供したり、他のチーム メンバーと共同作業したりできます。

したがって、選択肢 A、B、および C は正しいです。オプション D および E は、SAP ビルド ワーク ゾーンの統合された Microsoft SharePoint Online ドキュメントに対して実行できるアクションではないため、不正確です。

最新問題: 34

SAP Activate 方法論フェーズの正しい順序は何ですか？

- A. 準備する
- B. デプロイ
- C. 走る
- D. 悟る
- E. 探索する

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 35

UI 統合カードを SAP Build Work Zone に展開するには何を使用できますか? 注: この質問には 2 つの正解があります。

- A. SAP ビルド作業ゾーンの管理コンソール。
- B. コマンドラインインターフェイス (CLI)
- C. コンテンツマネージャー
- D. SAP ビジネス アプリケーション スタジオ。

Answer: B,D ([メッセージを残す](#))

最新問題: 36

Content Federation では、公開されたコンテンツは次のどのレベルで統合されますか?

- A. ペルソナ
- B. 役割
- C. ロールコレクション
- D. ユーザーグループ

Answer: C ([メッセージを残す](#))

最新問題: 37

DWS SCIM API を使用して割り当てることができる SAP ビルド ワーク ゾーン管理者のタイプはどれですか?

- A. サポート管理者
- B. 会社管理者
- C. エリア管理者
- D. ページコンテンツ管理者

Answer: ([解答を表示する](#))

SAP Build Work Zone は、アプリケーションの構築とプロトタイピングのためのクラウドベースのツールです。これにより、管理者はユーザーとその権限を管理できます。DWS SCIM (クロスドメイン ID 管理システム) API は、ユーザー管理プロセスを自動化するために使用されます。

DWS SCIM API を使用すると、企業管理者を SAP Build Work Zone のユーザー アカウントの管理に割り当てることができます。このタイプの管理者は、会社のプロフィールと設定を管理するだけでなく、他の管理者やユーザーを作成および管理することができます。彼らは会社のアカウントを完全に制御でき、会社の範囲内で他の管理者タイプ (サポート、エリア、ページ コンテンツ管理者) のすべての機能を実行できます。

最新問題: 38

ユーザーはどのアプリを通じてモバイル デバイス上の SAP Build Work Zone アドバンスド エディションにアクセスできますか? (2つお選びください。)

- A. モバイル Web ブラウザ アプリ
- B. SAP Mobile Start アプリ

C. SAP Build Work Zone Advanced アプリ

D. SAP SuccessFactors アプリ

Answer: A,B ([メッセージを残す](#))

2021 年 9 月の私の知識の限界に基づく、SAP Build Work Zone のアドバンスド エディションには、アプリ ストアで入手できる専用のモバイル アプリがありません。ただし、ユーザーはモバイル Web ブラウザ アプリを通じて SAP Build Work Zone, Advanced Edition にアクセスできます。したがって、正解はAです。

SAP Mobile Start アプリまたは SAP SuccessFactors アプリが SAP Build Work Zone, Advanced Edition にアクセスできることについては言及されていません。したがって、選択肢 B と D は正しくありません。

最新問題: 39

ユーザーが SAP Build Work Zone の管理コンソールにアクセスできません。理由は何でしょうか？

A. Digital Workspace Service の管理者権限がありません

B. SAP BTP グローバル アカウント ビューア ロールのコレクションがありません

C. SAP BTP サブアカウント閲覧者ロールのコレクションがありません

D. SAP BTP サブアカウント レベルのスペース マネージャー権限がありません

Answer: ([解答を表示する](#))

SAP Build Work Zone は、SAP BTP (Business Technology Platform) が提供するサービスです。SAP Build Work Zone の管理コンソールにアクセスするには、ユーザーに適切な権限とロールが割り当てられている必要があります。

オプション A、Digital Workspace Service の管理者権限は、SAP Build Work Zone の管理コンソールへのアクセスには関係ありません。

オプション B の SAP BTP グローバル アカウント ビューア ロール コレクションも、ユーザーにグローバル アカウントへの読み取り専用アクセスのみを提供するため、関係ありません。

オプション C の SAP BTP サブアカウント閲覧者ロール コレクションでは、ユーザーに特定のサブアカウントへの読み取り専用アクセスが提供されますが、SAP Build Work Zone の管理コンソールへのアクセスは付与されません。

オプション D、SAP BTP サブアカウント レベルのスペース マネージャー権限は、サブアカウント レベルで SAP Build Work Zone の管理コンソールにアクセスするために必要な権限をユーザーに付与するため、正解です。

最新問題: 40

次の機能のうち、ワークスペースのセクションとして有効にできるのはどれですか？ 3つお選びください。)

A. 内容

B. アプリケーション

C. メッセージ

D. 世界<ページ数

E. フォーラム

Answer: A,B,D (メッセージを残す)

AI 言語モデルとして、どの特定のプラットフォームやソフトウェアを指しているのかを正確に知ることはできません。ただし、一般に、ワークスペース内のセクションとして有効にできる 3 つの機能は次のとおりです。

1. 内容
2. アプリケーション
3. 作品ページ

メッセージ、フォーラム、その他の機能は、使用しているプラットフォームやソフトウェアによって利用できる場合とできない場合があります。

最新問題: 41

役割コレクションをユーザーに割り当てるには何を使用できますか? 注: この質問には 3 つの正解があります。

- A. SAP BTP サブアカウント コックピットの管理 UI
- B. 認可およびトラスト管理サービス API
- C. SAP ビルド ワーク ゾーン コンテンツ マネージャー
- D. デジタル ワークプレイス サービス SCIM API
- E. 接続された ID プロバイダーの属性マッピング

Answer: (解答を表示する)

Valid C_WZADM_01 Dumps shared by GoShiken.com for Helping Passing C_WZADM_01 Exam! GoShiken.com now offer the **newest C_WZADM_01 exam dumps**, the GoShiken.com C_WZADM_01 exam **questions have been updated and answers have been corrected** get the **newest** GoShiken.com C_WZADM_01 dumps with Test Engine here: https://www.goshiken.com/SAP/C_WZADM_01-mondaishu.html (**62 Q&As Dumps, 30%OFF Special Discount: Freepdfdumps**)